

# 会員院所への被害甚大

## 協会調査 暴風、停電など348件超

「非常に強い」勢力で関西を通過した台風21号は、会員院所にも大きな被害をもたらした。協会が会員の被害状況を収集したところ、7日時点で少なくとも348人以上の会員の診療所や自宅に被害があったことがわかった。「飛んできた瓦で診療所の窓が割れた」「停電で診療ができない」などの多数の被害が報告されている。



強風によって屋上から転落した物置（大阪市城東区・辻本歯科）

記録的な暴風は信じられないような被害を及ぼした。

大阪市城東区の辻本歯科では、強風にあおられた物置が屋上から飛ばさ



看板が窓ガラスを突き破った（茨木市・ながた歯科/左、右上）  
根元から外れた屋上の手すり（大阪市北区・美島歯科医院写真提供/右下）

れ、隣の公園に転落（写真）。物置に保管していた資材は全損。空調の室外機は倒れ、屋上の鉄柵がひしゃげた。院長の辻本勝氏は、「人や隣家に落ちなかったのは不幸中の幸いだが、被害は甚大だ」と肩を落とした。

茨木市のながた歯科では、看板が倒れ、窓ガラスを突き破った（写真）。院内にはガラスが散乱。入り込んだガラスや雨によってカルテにも一部破損があった。院長の永田篤氏は、「チェアが一部使えない状態になっている。復旧に時間がかかりそうだ」と困惑の表情を浮かべた。

また、台風によって多数の電柱がなぎ倒され、大阪府内で100万軒以上が停電した。堺市のある会員は、診療所への直接的な被害こそなかったもののテナントビルが停電し、休診を余儀なくされた。その他にも停電によって診療ができないという報告は数多く寄せられている。

また、台風によって多数の電柱がなぎ倒され、大阪府内で100万軒以上が停電した。堺市のある会員は、診療所への直接的な被害こそなかったもののテナントビルが停電し、休診を余儀なくされた。

協会では8日に開かれた第17回理事会で、保団連非核平和部と沖縄県保険医協会・有志の会からの要請に応じ、翁長雄志沖縄県知事の急逝に伴う県知事選挙（9月13日告示、30日投票）で有志の会を支援することを決めた。

協会からは、賛同者に

### 玉城デニー氏勝利へ 協会 有志の会支援を決定

### 被害状況の報告をお願いします

被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。協会では、会員院所や自宅の被害（全壊・半壊・一部損壊）に対し、見舞金を支給しています。被害に遭われた会員は事務局（06-6568-7731）までご報告ください。

協会では8日に開かれた第17回理事会で、保団連非核平和部と沖縄県保険医協会・有志の会からの要請に応じ、翁長雄志沖縄県知事の急逝に伴う県知事選挙（9月13日告示、30日投票）で有志の会を支援することを決めた。

対し、選挙募金の協力や、沖縄在住の知人・友人への呼びかけをお願いするほか、選挙支援要員として現地に事務局員を派遣する。

有志の会は、故翁長知事の意志を受け継ぎ玉城デニー候補を推薦し、オール沖縄の力で辺野古への新基地建設を中止に追進する。

玉城氏が勝利すれば、沖縄基地問題を解決する大きな一歩になるだけでなく、社会保障改善をはじめ、暴走を続ける安倍政権に歯止めをかけることにつながる。協会は保険医の要求実現を目指す立場から、有志の会を支援する。

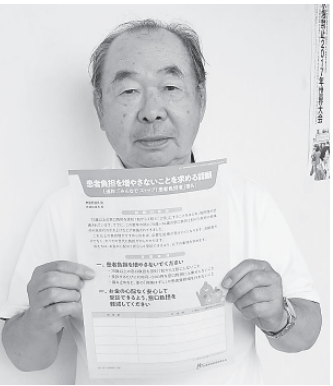
**今号同封**

**保険医への税務調査**  
—心構えと対応のポイント—

『保険医への税務調査』2018年版

9/15  
2018年第1309号  
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会  
敬 志岐 敬  
大 市浪速区幸町1-2-33  
電 話(06)6568-7731(代表)  
http://osk-net.org/  
●定価・年間10,000円 月1,000円  
●1977年5月23日第三種郵便物認可



## ストップ！ 患者負担増

これ以上の負担は耐えられない。社会保障の改悪によって、さらなる負担増が高齢者を襲おうとしている。

政府は、制度の持続可能性を謳い、社会保障の改悪を押し進める算段だ。2018年以降には、「75歳以上の窓口負担2割化」「受診時定額負担の導入」「通所介護の給付抑制」など様々な負担増が計画されている。協会では、お金の心配なく誰もが安心して受診できる社会の実現を求めて、「みんなでストップ！患者負担増」署名に取り組みを聞いた。

私は持病があり、歯科をはじめ、内科、耳鼻科に定期的に通院しています。妻も病気を抱えていることから、年間の医療費負担は世帯で30万〜40万円。とても大きな負担となっています。

2014年に70歳以上の医療費負担が1割から2割に引き上げられました。私も2割負担の該当者です。政府は、さらに75歳以上も2割負担にすると言っています。お金がないければ受診するなどいうことでしょうか。ただでさえ年金の支給額は減り、保険料負担は増えています。私が住む大阪府は介護保険料が政令市で一番高く、介護保険導入時から2倍近い金額にまでなっています。これ以上の負担には耐えられませんが、受診できずに重症化する高齢者が続出すると思います。

私も患者の一人として、「みんなでストップ！患者負担増」署名に取り組みます。署名を通して多くの人に必要ない医療が当たり前に受けられる社会の実現を呼びかけていきたいと思っています。

政府は、制度の持続可能性を謳い、社会保障の改悪を押し進める算段だ。2018年以降には、「75歳以上の窓口負担2割化」「受診時定額負担の導入」「通所介護の給付抑制」など様々な負担増が計画されている。協会では、お金の心配なく誰もが安心して受診できる社会の実現を求めて、「みんなでストップ！患者負担増」署名に取り組みを聞いた。

私は持病があり、歯科をはじめ、内科、耳鼻科に定期的に通院しています。妻も病気を抱えていることから、年間の医療費負担は世帯で30万〜40万円。とても大きな負担となっています。

2014年に70歳以上の医療費負担が1割から2割に引き上げられました。私も2割負担の該当者です。政府は、さらに75歳以上も2割負担にすると言っています。お金がないければ受診するなどいうことでしょうか。ただでさえ年金の支給額は減り、保険料負担は増えています。私が住む大阪府は介護保険料が政令市で一番高く、介護保険導入時から2倍近い金額にまでなっています。これ以上の負担には耐えられませんが、受診できずに重症化する高齢者が続出すると思います。

**前号に同封 署名にご協力ください**

患者負担を増やさないことを求める請願

署名の追加は、協会事務局（06-6568-7731）までご連絡ください。

**求人情報の更新**

協会ホームページの求人情報を9月15日に更新しました。  
URL  
http://osk-net.org/job/

新しい指導者にとって大変な重圧であるが、選手と一緒に頑張って東京で良い結果を残すしかない。頑張ってください。

(下)

**歯界**  
指導者の不祥事が相次ぎ、スポーツ界が揺れに揺れている。女子レスリング、アメフト、ボクシング、そして女子体操ときた。海坊主、悪代官、ヤクザ、果ては善人そのな印象があった塚原夫妻までマスコミにかかれれば大悪人に仕上がっている。

資金が不足しがちなマイナーアマチュアスポーツでは、成果を上げるためには一人の指導者がすべてを取り切っていて組織を長期間運営していかざるを得ないようである。残念ながら独裁的で独善的な運営がなされる素地があったように思える。

オリンピックが2年後に控えている。不祥事があつた競技のなかにも、メダルが期待される競技は多い。このゴタゴタで、より若い指導者に変わるだろうが吉であるか凶であるか、この後の処置の仕方にかかっていると思う。